



子育てサークル紹介

にっしん子育てナビ掲載のサークルに自分なれている子育てサークルを紹介いたします。

らっこくらぶ

らっこくらぶは、地域の人たちに見守られながら、豊かな個性を育むことのできる環境づくりを目指して、子育てのちょっと先輩9名が企画運営している親子サークルです。親と子のスキンシップを心がけ、身近な遊びや行事を通して親子の成長を支援します。また、家庭内では味わえない友達関係を学ぶ場として母親同士の交流の場として、親子と地域のつながりをつくっていきます。どうぞ、気軽に参加してください。(らっこらぶ)

日時 毎週火10:30~11:50 毎週木10:30~11:50
場所 岩崎台・香久山福祉会館
活動費 2800円/月(入会金1000円・保険代1000円/年)
対象年齢 1歳6か月以上未就園児の親子



☆体験&説明会のお知らせ☆
2月25日(月)10:30~体験&説明会があります。
事前に申し込みが必要ですよ。問合せは、下記まで。
代表 入江 090-4447-5091
事務局 佐藤 052-804-8452(午後7時以降)

日進市保健センター

日進市保健センターでは、市内在住の方の健診やがん検診、健康相談等を行っています。今回は子育てに関する教室、健診、相談窓口を紹介いたします。

【教室】
「母親教室」や「母親学級」(初産婦とその対象)は選数が近いママさんが集まるので、特に初産婦さんにはつわりや陣痛などお互いに相談、交流ができ大変解凍にもなります。他にも、「母子健康手帳交付」、「赤ちゃん教室」、「ちびっこ教室」、「おひさま広場(乳幼児日)」・「10か月なかよし相談」、「祖父祖母のための赤ちゃんおふろ教室」などもあります。・託児を行っている教室もありますので、お問い合わせください。

【健診】
・「乳幼児健診」は個人通知があります。3~4か月児、1歳児、2歳児、3歳児です。
・「3~4か月児健診」のブックススタートでは、ボラunte、アの方に入らず絵本を体験してもらえます。絵本の紹介もありますので、奮起になります。

【その他】
・新生児訪問 生後2か月未満対象。出生状況調査ハガキをもとに保健師又は助産師が家庭訪問します。生後2か月以降でも、願っていただけることありますのでお問い合わせください。
・かるがもキッズ: ふたご以上の親子、妊婦対象。ならでの相談や交流をします。
・こはなの相談: 1歳8か月以上対象。言葉、発育、くせ、しつけなどの相談に臨床心理士が対応します。
・子育てなんでもコール: 13名の保健師が育児相談に応じます。

日進市保健センターでは、今回紹介した教室、相談のほかに、助産師の委託による「ピヨピヨコール」でも育児相談にのってもらえます。気軽に利用してみたいかですか? (今村)

住所 岩崎町榎場101-1 公共交通機関
TEL 0561-72-0770 <くるりんバス> 岩崎橋東
FAX 0561-74-0244 西・北コース「保健センター東」

地域の最近相談役! 「ピヨピヨコール」ってなあに?

妊娠・出産・育児のことで、助産師さんに気軽に相談できたらうれしいですね。そんなママのために、日進市保健センターでは、25年ほど前から電話で育児相談を行っていた、助産師の市川さんに委託して、ピヨピヨコールという育児相談を行っています。悩んでいる方は電話で気軽に相談のついでにピヨピヨコールを利用してみてください。きっと気持ちが楽になりますよ。
市川さんの心がけていることは「手をかける」こと、それは「心をかける」とイコールで、気持ちが伝わっていくことになると感じているそうです。ちょっとしたことで相談できることが子育て不安を解消することにつながり、それがママの笑顔をつくり、結果的には子どもがゆったり育つことにつながります。20年以上の実験を経て今、援助をしたママが笑顔を取り戻し、その笑顔が他のママにもいい影響を及ぼし、ママと子どもの笑顔の輪が地域にどんどん広がっているを実感しているそうです。そんな市川さんの宝物は、ママたちから届く年賀状。笑顔の写真や嬉しい報告を読むのが楽しくて、一生の宝物として大事にしているそうです。(古居)

ピヨピヨコール
090 4253-7161 (日進市在住の方対象)
第2、4月、第1火、第3金、9:00~11:00、14:00~16:00



第9回目 てくてく遊び場情報 Rinのおうち

「Rinのおうち」って聞いたことあるけど、どんなところなの? おまかせしました! 今回は、「Rinのおうち」の紹介です。

「Rinのおうち」は、「NPO法人ファミリーステーションRin」が、様々な形の子育て支援をしているところ。たとえば、「つどいのひろば」。月・木・金曜日の10時から14時まで、自由に利用できます。(ピシターの方は利用料として150円が必要です。)築50年の古いお家なので、まるでおばあちゃんのおうちみだいに、リラックスして過ごせます。お弁当を持ってくることもOK。おもちや絵本も用意してあるので、子どもたちの遊ぶ様子を見ながら、お茶を飲んだり、おしゃべりをして、楽しい時間が過ごせます。また、子育ての相談や、情報提供も行っています。スタッフに気軽に声をかけてください。寒いこの時期でも安心のホットスペースとして、お出かけ先の1つに入れておいてください。親子で、お友だち同士で、ぜひ遊びにきてください。お待ちしております。(ファミリーステーションRin)

- こんなこともやっています!
・ママのリフレッシュサロン(今回はハーブの演奏&ケーキでワレッシュ! 詳細は裏面参照)
・在日ママサロン(在日ファミリーとの交流会。詳細は裏面参照)
・地域交流イベント
(夏は七夕流しそらめんをしました。3月はおこしもの作りだよ。2月号をチェック!)
・おやこ教室(ペンぎんサークル。お問い合わせを!)
・青少年(18歳まで)の子どもをもつ親のためのサロン・相談

グループで遊ぶ予定のついでに (+) 餅つきやクリスマスパーティーをしました! 赤ちゃんもあって、盛り込みました。(11月開催が好評です。)

住所 日進市岩崎町陸見63
TEL/FAX 0561-74-1080
Email rin@npo-rin.net
ブログURL http://blog.npo-rin.net/
ホームページURL http://npo-rin.net/
つどいのひろば 月・木・金 10:00~14:00
公共交通機関
・名鉄バス「岩崎橋」下車徒歩約5分
・くるりんバス 中コース「岩崎橋東」下車徒歩約5分
・くるま: 駐車場 シミズ家具店さんのとなりの空き地 (西側のみ)

おすすり絵本 これよんで

つばさのひろば

「つるによろぼう」(対象年齢: 3歳~)

雷深い山に「よ平」という貧しいひとり暮らしの若者がいました。雷の中、拂りを急ぐよ平の前にどこからか一羽の鶴が舞いおどります。つばさに矢をうけていた鶴は、よ平に助けられました。その夜おそく、よ平の家へ美しい娘がおとすれず。娘は女房になって貧しいよ平の暮らしを助けようとするのですが、よ平はとうとう約束をやぶってしまいます。

赤羽末吉の柔らかな絵で描かれています。ときには曲げ裏のそばで、ゆったりとこんな音読を聞いてみたいものです。(高野)

矢川澄子再話 赤羽末吉画
福音館書店1979年

パパコラム

僕が父親になるまで その2

連載 第1回「再び?!」

「ねえねえ、これ見て!」香さんのこの言葉から再び始まった。夕食前、目の前に細長い棒状の物体が差し出される。先端の小窓には、青い印が出ている。「またか!」と怒りやむと。今度は確信犯であろう。とにかく、こうして第2子ができたことを同じシチュエーションで聞く羽目になった。

二人目ができたことは素直に嬉しかったのだが、一緒に食事をしていたあーたんの顔をちらりとみる。1歳と数ヶ月しか経っていない彼女には当然、弟が妹かできたことなんて、これっぽっちも分かっていない様子で、「ニヤー」と笑いかけてくれた。僕は未っ子であるので、弟や妹が居る状況というのは、正確には理解できない。

一方の香さんとはいへば、長女であるのでその悲喜を十分存じのよう。絶対、「絶対、お姉ちゃんだから我慢しなさい」という言葉は言わないで!!」と強く意を押し返してしまっただ。まあ、分かる気はするが、子どもを平等に育てるってのは、難しいだろうとも思った。(Vパパさん)

編集会議生中継

あけましておめでとうございます

最近の情報は、予約するものや情報が減ってしまっていますが、毎年興いに行く私にとって、朝刊に同時掲載も嬉しいお正月の楽しみになっています。今年は子どもも増えつつあるので、ジジとババにも協力してもらっています。(今村)

お正月といば、日進と私の家に行くことですね。そのあとに、初詣に行くかと思っています。子連れだと、あまり込み合っている...。(高野)

「それい!」アソビマンワールド」新開地/2/4までの火山モンキーパークに行ってきた。アソビマンワールドの子は大きくなってたが、色んなザルを噛んでくれたのも嬉しい。おがるかな、と心配してたのですが、曲線のように自由行動し動物園テラザルなどが面白かったようです。(大塚)

年賀状、毎年出されますが私にとっては年一度の大イベントです。今年はどんなイラストを描こうかなあとも思いますが、また相手の顔立ちととりどりの思い浮かべながらあいつの言葉を書くのも楽しみ。とてもステキな習慣です。(こざり)

独身時代も結婚してから、おせち料理をろくに作ることがない私。結婚してから、勇躍に少しお手伝いさせて頂くくらいなので、未だにレシピを頼って取りません...。育児が少し落ち着いたため、本格的に覚えていければ。(廣)

お正月は、初詣に行ったり、年賀状を贈ったり、おせちを食べたり。(年末に家でついでにおもちだよ!)子どもたちの楽しみはもちろんお正月。毎年私はお正月に2000円札を使っています。残債ないお返しに「これってつかえるの?」だって! (ゆきえ)

我が家は昨年、夜寝ている子は、除夜の鐘を響かす音が、朝起きる子は、初日の出を見に出かけます。今年は、5人揃って出勤かどうかな? (物)

新年早々の去年の話ですが、みなさん、大晦日の晩ご飯って何を食べてましたか? 私の家では毎年、「そば」が「そば」でも「中華そば」なんです。そして年賀状するときに「白そば」を食べます。毎年そばに悩まされたのですが、やっぱりこうか変わってないかな? (古)

今年もふあまっぶをよろしくお願ひします。(西側)

にっしん子育てナビ「ふあまっぶ」

【発行】日進市生涯学習課児童課 【編集】NPO法人ファミリーステーションRin
日進市榎町池下268 日進市岩崎町陸見63
TEL FAX 0561-73-1049 TEL FAX 0561-56-1150
FAX 0561-72-4554 e-mail rin@npo-rin.net

◆発行部数 月間2000部 毎月月初発行
◆ふあまっぶは、市内公共施設、ご協力いただける民間施設にて無料配布しています。